

収益を向上させるネイティブフラワー新品種育成と 省力化栽培技術の開発

○実施期間：令和８～１２年度

○担当部署：花き部

○区分：プロジェクト（食料確保・生産力向上プロジェクト）

○研究内容

ネイティブフラワーは南半球原産の花々で、これまで流通している花に比べ個性的な特性を持つものが多く、また、営利生産が困難な状況にあるため、数千円から数万円で販売されています。そこで、生産性向上および省力化栽培技術、新品種および加工用花材の品目選定と加工方法を開発します。



セルリア



フェノコマ



イソポゴン



プロテア



リュウカデンドロン



メラレウカ



スカビオサ



ハケア

商品力が強い

そこで

生産が難しい

新品種開発

- ・開発した育種用栽培技術を活用してセルリア等の新品種開発

省力化栽培技術開発

- ・挿し木時期、摘心時期、鉢替え時期、矮化剤処理方法
- ・用途（切花、鉢花）別の省力・最短栽培技術。

収益向上

加工用花材の品目選定と加工方法の開発

- ・加工用花材の品目選定
- ・加工方法の開発